

意見聴取の事例

① 札幌市でのワークショップ事例

No.	事業	会議名称	年度	日時	内容	参加者数	参加者の募集方法		
1	路面電車活用 (市電ループ化)	路面電車の活用を 考える市民会議 (30人規模)	H22	第1回	H22.10.16(土) 10:00~16:00	路面電車の課題や可能性	26名	・無作為に抽出した方に案内を送付し、参加希望があった方の中から抽選により決定。	
				第2回	H22.10.17(日) 10:00~16:00		26名		
		路面電車の活用を 考える市民会議 (100人規模)		第1回	H22.11.28(日) 10:00~16:00	路面電車の課題や可能性 延伸を考えるうえで大切にすべき視点	92名		同上
				第2回	H22.12.5(日) 10:00~16:00		92名		
				第3回	H22.12.19(日) 13:00~16:00		92名		
2	まちづくり戦略ビジョン	将来の札幌を考える 市民会議	H23	第1回	H23.7.10(日) 13:00~16:30	・札幌の現状と課題(情報提供) ・札幌の魅力と課題 ・第3次新まちづくり計画 市民と市役所の役割 札幌の魅力と課題の重点化 (アンケート結果等を反映) 札幌の今後10年間の取組を支えるまちづくりの「柱」立て 将来像を実現するための取組 まとめ	28名	同上	
				第2回	H23.7.23(土) 10:00~15:30		26名		
				第3回	H23.8.6(土) 13:00~16:00		25名		
				第4回	H23.8.20(土) 13:00~16:00		28名		
				第5回	H23.9.10(土) 13:00~16:00		23名		
				第6回	H23.9.23(土) 13:00~16:00		25名		
3	第2次都市計画 マスタープラン	まちづくりワー クショップ	H26, H27	第1回	H26.12.6(土) 10:00~12:00	市街地ごとに良いところ、悪いところ、 必要な取組を意見交換 プラン見直し骨子案、立地適正化計画 について意見交換	28名	同上	
				第2回	H27.8.2(日) 10:00~12:00		16名		第1回参加者に呼びかけ
4	第2次札幌市環 境基本計画の策 定	みんなで考える ワークショップ~札 幌の環境のこれか ら~	H28, H29	第1回	H28.9.10(土) 13:00~16:30	・環境首都・SAPPORO(仮)で目指す 姿のイメージ ・環境首都・SAPPORO(仮)で目指す 姿の実現に向けた取組内容 ・環境基本計画の将来像をもっとわか りやすくするために ・スーパー札幌人に近づぐために ・環境活動に取り組むために必要なこ と ・環境基本計画の将来像をより市民に 理解してもらうために	67名	・ホームページ等で広報を行 い参加者を募集したほか、無 作為に抽出した方に案内を送 付。	
				第2回	H29.2.18(土) 13:00~16:30		63名		
				第3回	H29.12.3(日) 13:00~16:30		50名		
参考:WS1回あたりの参加人数						約44名			

② 空港の機能強化等に係る他空港での意見聴取事例

○那覇空港(平成 30 年度利用者数:21,547,380 人)

STEP	手法	参加者(延べ)	詳細	一回あたりの参加 人数
PI1(H17~)	説明会	325 人 (配布 1,230 部)	6カ所(那覇市内)、計7回実施した。	約 50 名/回
PI2(H18~)	説明会	290 人 (配布 290 部)	4 カ所(那覇市、沖縄市、琉球大学、沖縄国際大学)に て、計 5 回実施した。	約 60 名/回
PI3(H19~)	説明会	479 人 (配布 827 部) 9 回	総合的な調査の結果等を、県民、地域住民、企業、団体 に対して説明した。	約 50 名/回

※資料:那覇空港の総合的な調査に係るPIの記録より

○福岡空港(平成 30 年度利用者数:24,845,458 人)

STEP	手法	参加者(延べ)	詳細	一回あたりの参加人数
PI1(H17～)	説明会	235 名	5 箇所(各 1 回)にて実施した。PIレポートの内容の説明を行った。当日は質疑応答を行うとともに、意見記入用紙設置した。	約 50 名/回
PI1(H17～)	懇談会	227 名	計 13 回実施した。 福岡市内の公共施設、福岡空港ターミナルビル等において、福岡空港と関わりのある事業者や関心を有する市民団体等を対象にPIレポートの内容の説明や意見交換を実施しました。 当日の質疑応答や意見交換、意見記入用紙によって、参加者の方々からご意見をいただきました。	約 20 名/回
PI2(H18～)	説明会	243 名	5 箇所(各 1 回)にて実施した。 福岡県内の主要な公共施設等にて実施した。	約 50 名/回
PI2(H18～)	懇談会	175 名	計 12 回実施した。 福岡市内の公共施設、福岡空港ターミナルビル等にて実施した。	約 15 名/回
PI3(H19～)	説明会	192 名	6 箇所(各 1 回)にて実施した。	約 30 名/回
PI3(H19～)	出前説明会	1178 名	計 25 回実施した。	約 50 名/回
PI3(H19～)	懇談会	178 名	計 12 回実施した。 福岡市内の公共施設、福岡空港ターミナルビル等にて実施した。	約 15 名/回
PI4(H20～)	説明会	209 名	5 箇所(各 1 回)にて実施した。	約 40 名/回
PI4(H20～)	出前説明会	3,658 名	計 65 回実施した。	約 60 名/回
PI4(H20～)	懇談会	166 名	計 12 回実施した。 福岡市内の公共施設、福岡空港ターミナルビル等にて実施した。	約 15 名/回
PI4(H20～)	市民意見交換会	114 名	開催:H20 年 11 月 4 日(1回) 市民意見交換会では、事前にお申し込みいただいた市民等のみなさんや懇談会に参加いただいた方のうち希望された方計 18 名を中心に一般の入場者も含め、公開でPIレポートに関し意見交換を行い、幅広い視点から様々なご意見をいただいた。	114 名/回

※資料:福岡空港の総合的な調査に係るPI実施報告書より

○羽田空港(平成 30 年度利用者数:85,692,407 人)

STEP	手法	参加者(延べ)	詳細	一回あたりの参加人数
第 1 フェーズ	説明会 (オープンハウス型)	約 6000 名	平成 27 年 7 月 21 日(火)～9 月 15 日(火)にかけて延べ 48 日間にわたり開催。約 6,000 名が来場。	約 130 名/回
第 2 フェーズ	説明会 (オープンハウス型)	約 5100 名	平成 27 年 12 月 11 日(金)～平成 28 年 1 月 31 日(日)にかけて延べ 47 日間にわたり開催。約 5,100 名が来場。	約 110 名/回
第 3 フェーズ	説明会 (オープンハウス型)	約 2300 名	平成 29 年 1 月 11 日(水)～5 月 10 日(水)にかけて延べ 16 日間にわたり開催。約 2,300 名が来場。	約 140 名/回
第 4 フェーズ	説明会 (オープンハウス型)	約 3400 名	平成 29 年 11 月 1 日(水)～平成 30 年 2 月 17 日(土)にかけて延べ 16 日間にわたり開催。約 3,400 名が来場。	約 210 名/回

※資料:羽田空港のこれから(国土交通省ホームページ)より